

■第 63 回北海道スキー技術選手権大会兼

■第 63 回全日本スキー技術選手権大会北海道予選会 開催要項

1. 主催 公益財団法人 北海道スキー連盟

2. 協力 加森観光株式会社 ルスツリリゾートスキー場

3. 目的

所属団体から選抜された選手により、スキー技術の演技を競い、
技術向上の促進に資することを目的とし、全日本スキー技術選手権大会への派遣選手を選考する。

4. 会期 2026 年 1 月 30 日(金)～2 月 1 日(日)

5. 会場

ルスツリリゾートスキー場

〒048-1711 虻田郡留寿都村泉川 13

(選手受付 サウスウィング1F ルスツアリーナ)

6. 本部および現地本部

ルスツリリゾートホテル・大会事務局

TEL 0136-46-3331

7. 参加対象

(1) 2026 年度の SAJ 会員登録を完了している者。

(2) 日本国籍を有し 2026 年 4 月 1 日時点で男女とも満 13 歳以上(中学生以上)の者。

ただし、中学生については下記の条件を付する。

<中学生参加条件>

第14回北海道ジュニアスキー技術選決勝大会または第9回全日本ジュニアスキー技術選大会にて

【中学 1 年生(2026 年4月1日時点で満 13 歳の者)】

ジュニアの部の総合成績 第6位以内の上位3名

【中学 2 年生、3 年生(2026 年4月1日時点で満 14～15 歳の者)】

ジュニアユースの部の総合成績 第10位以内の上位6名

※上記対象の者へは個別に連絡するものとする。

(3) SAJ 級別テスト1級以上の資格を有している者。

(4) 各種損害保険に加入済みの者。

(5) 上記条件を満たし、所属団体長(加盟団体会長)の推薦を得た者。

※予選会を開催する加盟団体に所属する者は予選会を通過した者(中学生参加者も同様)

(1)～(5)をすべて満たした者とする。

※未成年者(2026 年4月1日現在 満18歳未満)は保護者の同意が必要。

8. オープン参加の取り扱いについて

- (1) 北海道スキー技術選手権大会には、日本国籍を有していない者にもオープン参加を認める。
ただし、以下の条件を付する。
- ア. 2026 年度の SAJ 会員登録を完了している者。
 - イ. 本大会申込み時点で男女とも満 18 歳以上の者。
 - ウ. SAJ 級別テスト1級以上の資格を有している者。
 - エ. 各種傷害保険に加入していること。
 - オ. 上記条件を満たし、所属団体長(加盟団体会長)の推薦を得た者。
- (2) 順位に関わらず全日本スキー技術選手権大会には参加できない。
- (3) 決勝出場枠の人数には含めない。

9. 参加申込み方法

※申し込み方法が変更になったので留意すること。

- (1) インターネット「シクミネット」からの申し込みとする。
- ・SAJ2026 年度会員登録が完了していなければ申し込みができない。
 - ・シクミネットの(公財)北海道スキー連盟を選択し、
「第 63 回北海道スキー技術選手権大会」から申し込むこと。
- (2) 申込期日
- 出場者申込み 2026 年 1 月 14 日(水)
- ※ 上記期日以降の新規申し込みはできないので注意すること。
- 加盟団体承認 2026 年 1 月 16 日(金)
- ・シクミネットでの申し込みには各加盟団体での承認とその後の決済が必要になるため、
各加盟団体での対応を含め、期日に余裕をもって対応すること。
- ※ 紙面での一覧表提出は不要ですが、監督(氏名・連絡先)、コーチ、参加人数の登録も行うこと。
(登録方法は下記16項を参照の事)
- (3) 参加料 14,000円
- ※参加料が期日まで納入(決済)されていなければエントリーが完了しない。
 - ※大会中止の場合を除き、エントリー完了後の参加料返金を行わない。
- (4) 宿泊申込み
- ※加盟団体で直接ルスツリゾートホテル・北海道スキー技術選手権大会宿泊担当者に申し込みのこと。
 - ※高校生および中学生の宿泊も加盟団体を通じて申し込まなければ割引料金の対象とはならない。
(随行する保護者等の宿泊費は割引対象とはならない)

10. 日程

- 1月 30 日(金) コートオープン
- 1月 31 日(土) 予選競技 3 種目
- 2月 1 日(日) 決勝競技 4 種目

詳細なタイムスケジュール及び競技種目は北海道スキー連盟のホームページに掲載する。

(1月上旬～中旬予定)

11. 競技規則

北海道スキー技術選手権大会競技規則による。

(全日本スキー技術選手権大会に準ずる)

【用具の使用に関して】

- (1) 全日本スキー連盟公式用品委員会において認定された用具・用品を使用し、それ以外は認めない。
- (2) 選手が着用を許されるウェアは市販品でルーズフィットなものとし、レーシングスーツ(ワンピース)の着用を認めない。
- (3) 競技中は頭部を保護するため、全ての競技種目において必ずヘルメットを着用すること。
- (4) 上記に違反した者は失格とする。
- (5) 本大会において使用スキーは大回り系小回り系の2台とするがマテリアルチェックは行わない。
- (6) 環境破壊や健康被害の防止の観点からフッ素成分を含むワックスの使用を禁止する。

12. 部別

(1)男子の部 (2)女子の部

13. 表彰

男子 10 位、女子 6 位まで表彰する。

(男女とも 1 位は優勝杯、1 位～3 位まではメダル)

14. 出場枠

(1)決勝 男子 90 位タイ /女子 30 位タイ

(2)全日本 推薦ナショナルデモンストレーターを含む全日本スキー技術選手権大会の規定に準ずる。

(男子:36名+補欠1名、女子:24名+補欠1名)

15. 順位の決定及び全日本の出場について

(1) 総合成績は、予選・決勝の合計点で決定する。

(2) 総合成績により同順位のときは全日本出場枠までを次の方法により決定する。

- ① 決勝競技合計得点の高い者とする。
- ② 上記の①で決しないときは、決勝競技における種目別最高得点の高い者とする。
- ③ 上記の②で決しないときは、抽選とする。

(3)現ナショナルデモンストレーターは全日本スキー技術選手権大会北海道代表選手として推薦とする。
ただし、次の内容を遵守すること。

①北海道スキー技術選手権大会兼全日本スキー技術選手権大会北海道予選会に
エントリーし出場する事。

②ただし、怪我や体調不良による欠場、大会期間中のアクシデントによる途中棄権等があった場合、
大会組織委員会の承認を受け推薦とする。

(4)全日本の出場権を得た者は、北海道スキー連盟の合宿に参加するものとする。

16. 監督・コーチ・参加人数の登録

監督氏名・連絡先とコーチ名簿ならびに参加人数を各加盟団体より、申し込み期日までに登録すること。
登録方法は下記 QR よりフォームで送付すること。

(加盟団体からの登録(回答)締め切りは2026年1月16 日(金)までとする。)



【登録用フォームス QR】

なお、選手は監督を兼ねることができる。

(競技中の抗議は、監督及びコーチのみ行なえる)

17. 問い合わせ先(連絡先はシクミネットの技術選申込ページに記載)

スキー技術選運営部

部長 東山 浩史

または

スキー技術選運営部 道技術選委員会

委員長 高橋 勝之